

第5回蛋白質工学研究会ワークショップ『産業展開と構造生物学』

日時：6月23日（日）15:00—18:30

会場：神戸国際会議場 5F 502

主催：日本蛋白質科学会・蛋白質工学研究会

後援：シスメックス株式会社

世話役：津本浩平（東京大学）、児嶋長次郎（横浜国立大学）

参加費：無料（事前登録：不要）

日本蛋白質科学会では産官学の研究交流・情報交換を積極的に推進する活動を行うため、2013年に蛋白質工学研究会を設置しました。その活動の一環として、特に産業界から要請の強い話題について最先端の話題を数名の演者に御講演頂くワークショップを開催しています。今回のワークショップは、産業展開と構造生物学をトピックとしてご講演頂きます。産業界の方はもとより、アカデミア研究者のご参加も歓迎します。ふるってご参加ください。

プログラム

- 15:00 『LassoGraft Technology® による新規バイオ医薬品モダリティの創成』
高木淳一（大阪大学教授、ミラバイオロジクス株式会社取締役）
- 15:30 『先端的 NMR 基盤の活用による産学における研究開発』
木川隆則（理化学研究所チームリーダー）
- 15:50 『安定同位体利用 NMR 技術の高度化と事業展開』
寺内勉（SAIL テクノロジーズ株式会社取締役）
- 16:10 『効率的なクライオ電子顕微鏡の運用とその成果』
岩崎憲治（筑波大学教授）
- 16:50 休憩
- 17:00 『CRISPR-Cas9 の構造解析と機能改変』
西増弘志（東京大学准教授）
- 17:30 特別講演
『結晶スポンジ法：低分子/タンパク質の空間捕捉と分子構造解析』
藤田誠（東京大学卓越教授）
- 18:15 総括
津本浩平（東京大学教授）
- 18:20 個別相談会